

保護者各位

宜野湾市立嘉数小学校
校長・園長 金城 美奈子
(公印省略)

「歩いて登校」のお願い

向夏の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃から本校教育活動にご理解、ご協力を下さり感謝申し上げます。
さて、嘉数小学校では、児童の健康増進のため、「徒歩登校」を奨励しています。
また、下記の理由により、嘉数小学校への車の乗り入れはご遠慮ください。
今後とも保護者の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

記

- 1 嘉数小校門へ通じる道はスクールゾーンであり、許可車両以外の乗り入れは禁じられていること。(本校職員の車両も警察署から通行許可申請を受けております。)
- 2 児童の安全確保のため。(接触事故がありました)
- 3 保健相談センターは利用者以外使用できないこと(駐車場内での安全確保のため)
- 4 その他(付近アパートの駐車場管理者・ローソン等からも困っている旨の連絡あり)



昨年度、本校では保護者の皆様に対し、児童の登下校に関する文書を何度か発出しており、皆様の協力の甲斐もあって児童が安全に登校できる状況が整ってきております。

しかし、いまだにスクールゾーンへの車両の乗り入れが見られる現状があり、近隣施設からも注意喚起を促す依頼が学校へ寄せられております。引き続きのご協力をお願いいたします。
※ 次頁は、登校時の児童に通ってほしい歩道について記載してあります。



- ※ 赤の歩道を歩いて登校しましょう。
- ※ オレンジ波線の箇所で子どもを下車させる保護者がまだいます。黄色の場所（きらら保育園付近）は左折する車がいっぱいなので、児童が横断すると渋滞することになります。
- ※ この道路は通行許可書を警察からもらった車両しか通行できません。嘉数小学校では徒歩登校（てくてく登校）を奨励しています。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。
- ※ ローソン等近隣施設から、保護者が登校時に車を駐車し、学校へ送迎するため、他の利用客が駐車できず、苦情の声が頻繁に挙がっている。また、それに伴い売り上げにも影響が出ている等の現状について相談がありました。
 駐車場のカメラを確認すると、送迎の車両で駐車場が満車になっており、他の利用客が入店をあきらめている様子が見られました。駐車車両のナンバーもしっかり映り込んでおり、今後状況が改善しない場合は、厳しい対応も考えざるを得ない状況です。是非、常識ある行動をお願いいたします。

事務連絡
令和6年4月1日

市内各小中学校長 各位
保護者 各位

宜野湾市教育委員会
教育長 仲村 宗男
(公印省略)

「徒歩登校のすすめ」

保護者の皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、スポーツ庁が実施した「令和4年度、全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における本県の課題は、①体育の授業以外で全く運動しない児童生徒の割合が全国と比べても高い。

②肥満傾向児の割合も全国と比べて高い傾向が続いている。等が課題となっております。

肥満や生活習慣病の要因は運動不足に限らず、生活スタイル全体の影響が考えられます。

徒歩登校による生活スタイルの改善と運動の機会として、徒歩登校を体力向上にもつなげていきたいと考えております。

つきましては、子どもたちの健康と安全のため、「徒歩登校のすすめ」についてご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

徒歩登校の意義

1. 体力の向上

○体力が付き、肥満解消にもつながります。

○病気に負けない体づくりができます。



2. 心肺機能が高まる

○心臓や肺の働きがよくなるといわれ、持久力の向上、心肺機能の向上につながります。

○足は第二の心臓といわれるように、体全体の血流が良くなります。

3. 規則正しい生活ができる

○リラックス効果、適度な疲労によりよく眠れます。食欲も増えます。

○早寝・早起き・朝ごはんにつながり、規則正しい生活習慣を身につけることができます。

4. 学力が向上する

○脳への酸素供給量が増加し、脳の活性化、集中力の向上へつながります。

5. 社会性ができる

○友だちのとの会話が増え、コミュニケーション能力が向上します。

6. 危機管理能力が高まる

○まわりを確認しながら歩くことで、安全確保の認知力が向上します。

○危険を想定する力がつき危険回避能力が向上します。

○雨の日や寒い日も歩くことで、精神面が鍛えられます。

※ (事故に注意) ・道路では遊ばないこと。 ・道路に飛び出さないこと。

・信号が青でも、左右、安全を十分に確認して、道を渡ること。

